

⑤ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

富山県チューリップの国際競争力強化に向けた省力化機械の開発と販売及び生産拡大による農家所得向上事業

チューリップ球根の「掘り取り」「粗選別」を一連の作業で行える省力化機械を開発・製造・販売。

連携体

農林漁業者

富山県花卉球根農業協同組合(農業)

球根の「掘り取り」「粗選別」を一連の作業で行える省力化機械の開発・実証試験等に参画し、ユーザーとしての課題・意見を提言する。

中小企業者

ユニオン産業(株)(生産用機械器具製造業)

独自技術を活かし、球根の「掘り取り」「粗選別」を一連の作業で行える省力化機械を開発・製造・販売する。

連携参加者

(株)富山クボタ(機械器具卸売業)

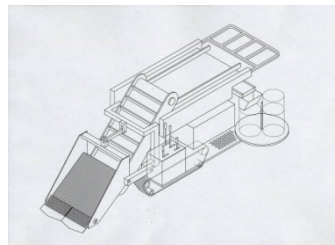
農業機械の販売ルート及び営業力を活かし、当該省力化機械の普及に努める。

サポート機関等

高岡商工会議所 地域活性化支援事務局

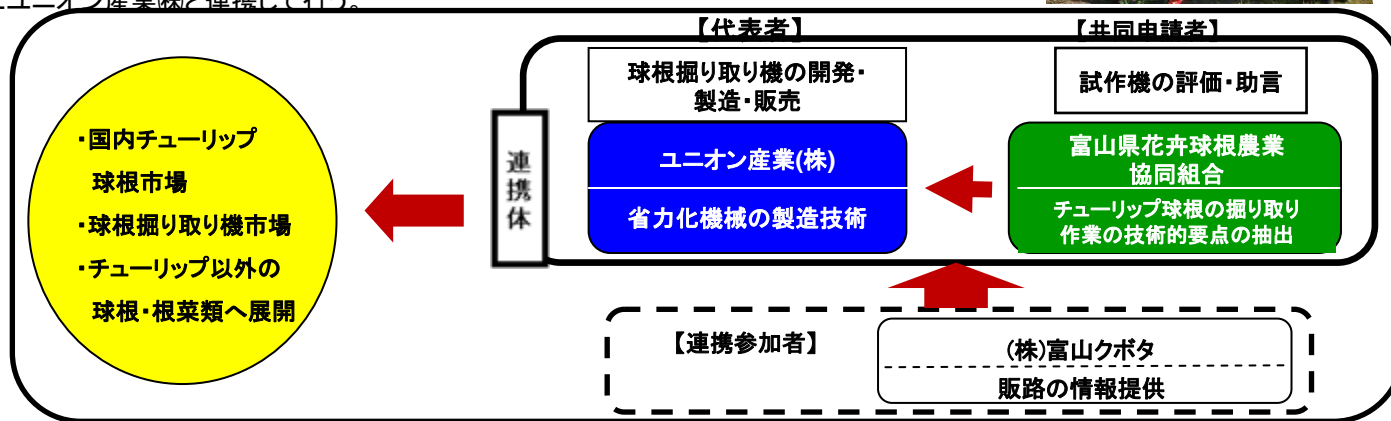
連携の経緯

ユニオン産業(株)ではこれまで干柿乾燥機をはじめ様々な農業支援機械の開発・販売を手掛けてきた。(株)富山クボタの紹介により富山県花卉球根農業協同組合の球根掘り取り作業における人的負荷とコスト低減に関する根強いニーズを知り、ユニオン産業(株)と富山県花卉球根農業協同組合は、平成21年4月より球根掘り取り作業省力化機械の開発を進めてきた。富山県花卉球根農業協同組合では平成9年の輸入規制緩和以来オランダ産球根に押され、農家戸数は昭和63年の439戸から平成20年には123戸へと激減するという問題に直面していた。その課題解決にはコスト競争力の強化が肝要であると考えていたところから、双方の目的・目標が一致した。



連携に当たっての課題や工夫等

ユニオン産業(株)では従来作業(掘り取り・粗選別)を一連の作業で行うことが可能な機械を試作中であり、その為の先端部の掘り取り負荷軽減構造に特徴がある。富山県花卉球根農業協同組合は球根の植え込みの深さの標準化や圃場の環境整備に関してマニュアル化するとともに、圃場での試作機に関する評価・助言を行い、完成度の高い機械へのバージョンアップを継続的にユニオン産業(株)と連携して行う。



連携による効果

農林漁業者

5年で4,500万円の売上高増加

チューリップ球根の栽培面積の拡大

球根掘り取り作業の省力化による作業の負担軽減とコスト低減による収益の増加が期待される。

中小企業者

5年で6,000万円の売上高増加

新規需要開拓

球根掘り取り作業の省力化機械の開発により新たな分野での市場開拓が期待できる。

代表企業等の連絡先

企業等名：ユニオン産業株式会社
TEL：076-429-5152
E-mail：info@union-industry.co.jp

所在地：富山県富山市南央町3-33
FAX：076-429-5195
ホームページ：http://www.union-industry.co.jp/